

報道関係者各位

2022 年 4 月 12 日  
株式会社 赤塚植物園

## 2 年目となる藤のガーデン 4/20 より一般公開 赤塚シャクナゲガーデンは最盛期へ

株式会社赤塚植物園（本社：三重県津市高野尾町 1868 番地の 3、代表取締役社長 赤塚耕一）より、2 つのガーデン情報をお知らせいたします。

### 1. 藤のガーデンは 4/20 より一般公開（開園 2 年目）

当社の里山庭園「レッドヒルヒューサーの森」園内にある「藤のガーデン」を 2022 年 4 月 20 日（水）より開花時期限定で一般公開いたします。開花期間は 5 月上旬までと予想されます。

当社では 2017 年より 3 年かけて、山梨県の富士山麓より 22 本の藤の名木を移植しました。藤の移植は困難といわれますが 1 本も枯れることなく育ち、昨年レッドヒルの新エリアとして「藤のガーデン」の一般公開を始めました。

藤の名木は毎年つるを伸ばして藤棚が広がっていくため、昨年より迫力や魅力のある姿をお楽しみいただけます。

開園中は、レッドヒルの入園にかかる里山維持協力費 1,200 円で「藤のガーデン」もご覧いただけます。（今年は夜間ライトアップはございません）



藤のガーデン（2021/4/24）



赤塚シャクナゲガーデン  
(2022/4/11)

### 2. 赤塚シャクナゲガーデンが最盛期へ。県道 10 号にも彩り

4 月 2 日より開園中の栽培見本農場「赤塚シャクナゲガーデン」（入園料 700 円）のシャクナゲが最盛期に入りました。ウェディングブーケ（薄ピンク～白）、太陽（濃いピンク）、ネリアーブレッド（濃紅色）などのコントラストが美しく、40 以上の品種が開花しています。また、八重桜やオオデマリなども次々に見頃を迎えます。県道 10 号沿いのシャクナゲの垣根が彩りを添えています。

当社では 40 年以上シャクナゲの育種開発に努め、現在 40 以上の赤塚オリジナル品種を販売しています。園内にも多く植栽されていますが、試作品種の鉢植えも見本展示しており、現在は「ピンククラウド」が開花・展示中です。4 年かけて誕生した最新品種ですが、販売は未定。ここでしか見られない、世界に一つだけの花を楽しめるのも本園の特徴です。

4 月後半からは遅咲き品種が開花し、5 月上旬まで一般公開予定です。（お問合せ：059-230-2121）

※詳細はパンフレットをご覧ください。「赤塚グループ プレスリリース」で検索してもご覧いただけます

 報道関係者様からのご連絡・お問い合わせ先 

～ いつもありがとうございます ～

（株）赤塚植物園 TEL：059-230-1234（担当：広報部 [koho@akatsuka.gr.jp](mailto:koho@akatsuka.gr.jp)）

【参考写真】

●昨年の藤のガーデン（撮影日：2021 年 4 月 24 日～5 月 6 日）



↑ 珍しい黄金葉の藤が接ぎ木された長藤

●今年の赤塚シャクナゲガーデン（撮影日：2022 年 4 月 11 日）



↑ 最新品種「ピンククラウド」



↑ 県道 10 号沿いに咲くシャクナゲの垣根